

改善計画書

施設名 石樽保育園

(担当者 林 はつ子)

(作成年月日 平成30年3月30日作成)

(施設として やり続けて 持っている こと)	1	年間を通して、地域のボランティアさんと一緒に菜園活動に取り組んでいる。給食の食材や収穫した食材を使って子どもが調理に携わるクッキングを体験し、食への関心を高めている。						
	2	自然豊かな地域への散歩、戸外遊びの機会を多く取り入れた保育を実施し、子ども達の興味、関心を引き出す保育をしている。						
	3	身体を動かしながら、リズム感を養う「リトミック教室」を実施し、表現力が豊かになる活動を多く取り入れている。						
	4	地域の運営協力委員さんやボランティアさん、老人会の方々が園の行事に参加し交流の機会を深め、子ども達の成長を見守ってもらっている。地域の方々に感謝し、地域を愛する心を培っています。						
	5	毎日の丁寧な連絡帳の記録や送迎時の対応、個別懇談等を通して保護者が意見を述べやすい環境を整えています。						
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール(人・予算・情報・手順等)	担当
すぐできること	1	外部研修会の報告の園内研修の実施について	全職員への復命書の回覧と研修会で学んだ事を伝達する。	1年	H30.4	H31.3	研修会后、復命書の回覧と1か月以内に園内研修で伝達講習する。	全職員
	2	玄関スペースや廊下などの整理整頓について	玄関や廊下などの掃除や整理整頓の役割分担をする。	3ヶ月	H30.4	H30.6	書面で役割分担を明確にし、全職員に周知し実施する。	全職員
	3	行事の様子など、号外たよりの充実について	保護者に読みやすく、伝わりやすい内容にする。	1年	H30.4	H31.3	保護者に興味・関心を持ち伝わりやすいよう、個別配布以外にカラー刷りを玄関に数枚張り出す。	園長・主任
	4							
	5							
工夫すればできること	1	業務管理シートの活用について	年度の初めに、目標設定の確認、進捗状況の確認、目標達成度の確認等、個人面談を通して職員とのコミュニケーションを図る。	1年	H30.4	H31.3	年度の初めに、目標設定の確認し、中間期で進捗状況の確認、年度終わりに目標達成度の確認等、個人面談を通して職員とのコミュニケーションを図って実施する。	園長
	2							
	3							
	4							
	5							
予算化しないといけないこと	1	保護者への防犯への周知について	閉門時間の確認、地域運営協力委員、地元の駐在所の方の定期的なパトロールをお願いする。玄関等に防犯カメラの設置をする。	3年	H30.4	H33.3	決められた時間に必ず閉門し、施錠する。地域運営協力委員、地元の駐在所の方の定期的なパトロールを強化し、保護者に周知する。カメラの予算化を実施する。	園長
	2							
	3							
	4							
	5							